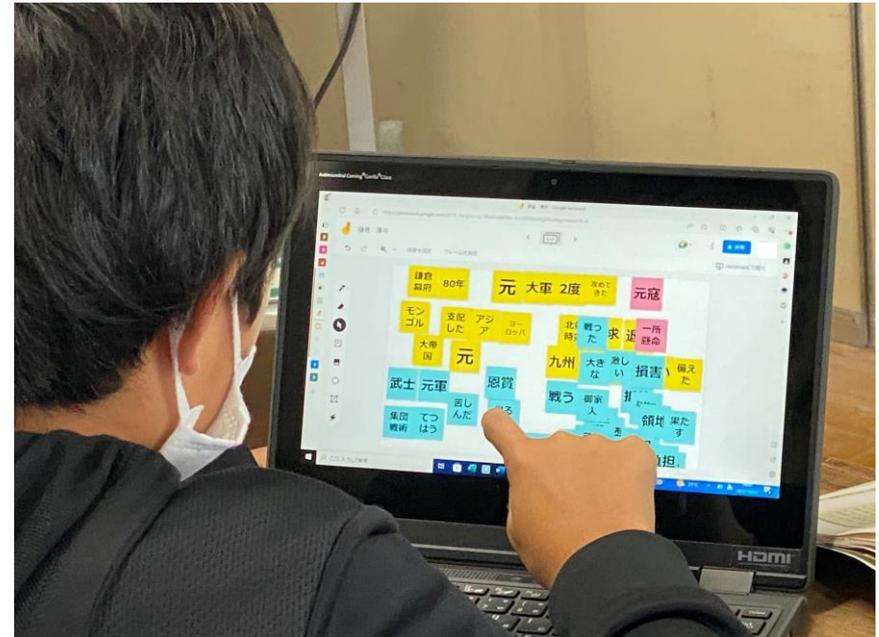
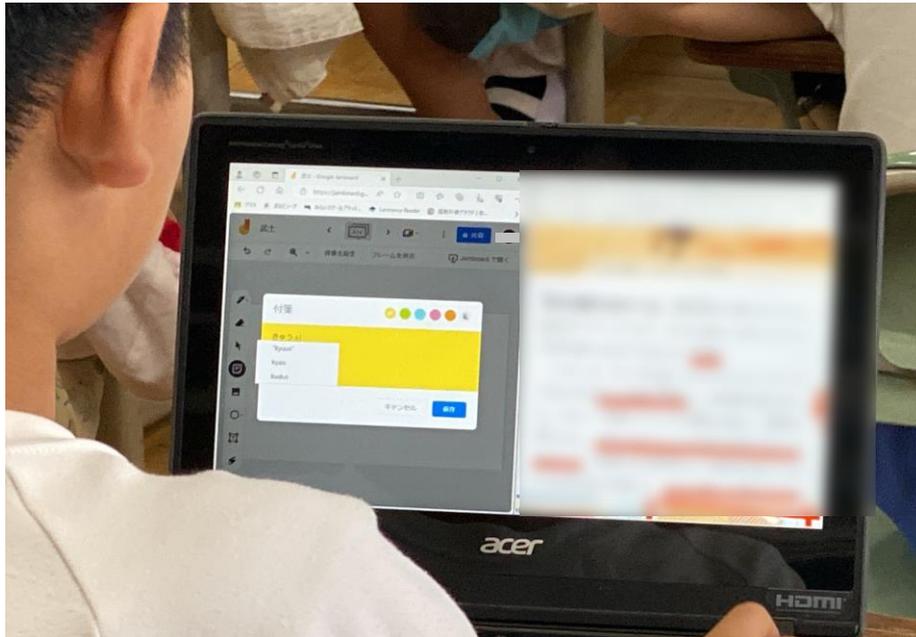


リーディングDXスクール事業【実践事例】

壬生町立壬生東小学校

【取組内容①】 個別最適な学びを支える教科書読解のスキルとキーボード入力のスキル



<小6 社会>

教科書の内容を教師が一斉に説明し板書する授業から、子供が主体的に学びとる授業への転換を図っている。それを支える「教科書読解のスキル」と「キーボード入力のスキル」を育成してきた。教科書読解では、課題解決に必要な情報を収集するため、資料と本文を結びつけ内容を把握する方法を教えた。情報を取り出し**自分の考えを作るために基盤となるキーボード入力のスキルは、授業時間外に日常的な練習で育てている。**

(右の写真は約15分間で教科書の読解と情報の取り出しを行った児童の画面)